

<p>【イベント名】 第44回 APAN 会議 低侵襲外科</p>	<p>【概要】 マヒドン大学シリラ病院の医学部 外科学科 低侵襲外科グループが今回の低侵襲外科セッションを主催した。会議のテーマは低侵襲外科の救急医療である。多くの施設から様々な医療技術の問題が挙げられた。H.323を使用した6Mbpsの通信は画質・音質ともに良好であった。唯一 APAN会場ではネットワークのトラブルにより受信画質が低かったのは残念だった。今回の成功は我々にとって非常に実りあるものだった。TEMDECに感謝したい。</p>
<p>【期日】 2017.09.01</p>	
<p>【会場】 大連国際金融会議センター（中国）、マヒドン大学シリラ病院（タイ）、バジラ病院（タイ）、ラジャビティ病院（タイ）、タイ国立がんセンター（タイ）、サミティヴェート病院スクムビット（タイ）、カリフォルニア大学サンフランシスコ校 医療センター（アメリカ合衆国）、エリート ホテル マリーナ プラザ（スウェーデン）</p>	
	
<p>セッションに参加するDr. ChainarongとDr. Voraboot（左から）。</p>	<p>メイン会場でセッションに参加するDr. 清水。</p>
<p>撮影場所：マヒドン大学シリラ病院</p>	<p>撮影場所：大連国際金融会議センター</p>
	
<p>スウェーデンから参加のProf. Thawatchai（中段左）。</p>	<p>タイ国立がんセンターから提示された症例スライド。</p>
<p>撮影場所：マヒドン大学シリラ病院</p>	<p>撮影場所：マヒドン大学シリラ病院</p>
	
<p>メイン会場の様子を撮影するエンジニアのMr. Chakaphan。</p>	<p>マヒドン大学シリラ病院のテレビ会議システム。</p>
<p>撮影場所：大連国際金融会議センター</p>	<p>撮影場所：マヒドン大学シリラ病院</p>